

日本キリスト教会信仰の告白（口語文）

わたしたちが主とあがめる神のひとり子イエス・キリストは、真の神であり真の人です。主は、神の永遠の計画にしたがい、人となって、人類の罪のため十字架にかかり、完全な犠牲をささげて贖いをなすとげ、復活して永遠のいのちの保証を与え、救いの完成される日までわたしたちのために執り成してくださいませ。

神に選ばれてこの救いの御業を信じる人はみな、キリストにあつて義と認められ、功績なしに罪を赦され、神の子とされます。また、父と子とともにあがめられ礼拝される聖霊は、信じる人を聖化し、御心を行わせてくださいませ。この三位一体なる神の恵みによらなければ、人は罪のうちに死んでいて、神の国に入ることはできません。

旧・新約聖書は神の言であり、そのなかで語っておられる聖霊は、主イエス・キリストを顕らかに示し、信仰と生活との誤りのない審判者です。

教会はキリストのからだ、神に召された世々の聖徒の交わりであつて、主の委託により正しく御言を宣べ伝え、聖礼典を行い、信徒を訓練し、終わりの日に備えつつ、主が来られるのを待ち望みます。

古代の教会は、聖書によって次のように信仰を告白しました。わたしたちもまた、使徒的信仰の伝統にしたがい、讚美と感謝とをもってこれを共に告白します。

〈以下、使徒信条に続く〉



←礼拝ライブはフェイスブックから

週報はホームページにも掲載→



わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、
願わくは御名をあがめさせたまえ。
御国をきたらせたまえ。
御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。
我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、
我らの罪をも赦したまえ。
我らを試みにあわせず、悪より救い出されたまえ。
国とちからと栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

礼拝 毎日曜午前10:10より
日曜学校 毎日曜午前9:30より
祈り会 毎水曜午前10:30より
午後6:30より（今週は6:00より）

*キリスト教Q&A、教会の歴史講座など随時
*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



週報

2024. 3. 31

復活節主日礼拝

イエスはお答えになった。「はっきり言うておく。だれでも水と霊とによって生まれなければ、神の国に入ることはできない。肉から生まれたものは肉である。霊から生まれたものは霊である。『あなたがたは新たに生まれねばならない』とあなたに言ったことに、驚いてはならない。風は思いのままに吹く。あなたはその音を聞いても、それがどこから来て、どこへ行くかを知らない。霊から生まれた者も皆そのとおりである。」（ヨハネ3：5～8）

日本キリスト教会

札幌豊平教会

送金には、郵便局から振替口座をご利用ください。振替：02790-7-9082

口座名義：日本キリスト教会札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平6条3丁目5-15
電話 090-8863-7316

新メール contactch@ccj-toyohira.church

新HP <https://ccj-toyohira.church>



2024年3月31日 No.13
復活節主日礼拝

司式 長老秋葉聡志

招きの言葉：ヨブ19：25

■わたしは知っている。わたしを贖う方は生きておられ、ついには塵の上に立たれるであろう。

奏楽 新井かおり

讃美歌 21—26

入会

讃美歌 21—390

聖書 ローマ1：11～13 (新p273)

祈り

説教 「霊の賜物を分かち合う」

牧師 稲生義裕

讃美歌 21—462

聖餐

讃美歌 21—411 (1, 2, 3節)

信仰告白 使徒信条 (裏面に)

献金

主の祈り (裏面に)

頌栄 21—29

祝祷

アーメン三唱

後奏 (聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙祷を)

きょうの聖書

11 あなたがたにぜひ会いたいのは、“霊”の賜物をいくらかでも分け与えて、力になりたいからです。

12 あなたがたのところで、あなたがたとわたしが互いに持っている信仰によって、励まし合いたいのです。

13 兄弟たち、ぜひ知ってもらいたい。ほかの異邦人のところと同じく、あなたがたのところでも何か実りを得たいと望んで、何回もそちらに行こうと企てながら、今日まで妨げられているのです。

—2024年2月4日総会にて決議—
《2023年度主題》『他者のために、地域と共に』
聖書 申命記6:4～5/使徒言行録2:43～47

礼拝後 昼食、12:00～イースター祝会

今週の集会

- ・3日(水)10:00 ご近所さんとの健康作り
10:30 祈り会 I / 18:00 II (LINEによる参加あり)
- ・4日(木) 9:30～/11:00～ガンバルーン体操教室
10:00 弁当の仕込み、(10:30～11:00 とくし丸来訪)
- ・5日(金)9:00 とよひら食堂(12:00 路上・札バブ・聖公会にて、12:30 豊平教会・薄野にて手渡し)

牧師の予定 (上記以外)

- ・1日(月)病院・施設等訪問

次主日の予告 (2024年4月7日) 聖餐執行

礼拝 復活後第1主日 (ライブ配信)
聖書 ローマ1：14～15 (新p273)
説教 「すべてのものへの責任」
讃美歌 I—545, 79, 202, 539
司式：長老大塚玲子 奏楽：川名祐紀子

報告

- ・24日(日)礼拝出席 21, 子ども0, 幼児0,
礼拝献金¥16,180
高校生以上の集い：大掃除のため休会

- ・25日(月)朝ごはん弁当 100食 (教会前74食,
大通17食, 配達2食, ボラ9人7食)
- ・27日(水) 祈り会：I：8名/II：2名
- ・29日(金)とよひら食堂:270食(教会112, 札バブ95,
大通18, 薄野34, 配達2, ボラ11(9))

お知らせ

- *本日 復活主日 食事 12:00～13:10 祝会
コロナ流行期間中は、イースター・クリスマスとも祝会を行わずに来ましたが、本日は徐々に祝会を開き、復活節の祝いと共に、3名の方々の転入・入会を祝います。祝会の中で、中村会子さんと中世古楽会の演奏も聴かせて頂きます。
- *本日 15:30～ヒンデガルト・フォン・ビンゲンと9～12世紀キリスト教の女性作曲家たち—レクチャー付きコンサート 中村会子
- *4月9日(火)13:30 とよひら食堂打ち合わせ (札幌バプテスト教会にて)
- *4月20日(土)11:00～町内会総会(牧師出席)
- *4月26日(金) 19:00～20:30
「私たちは永住取り消し法案に反対します！仲間たちの声オンライン集会」 第一部◇発題「永住取り消しは“21世紀日本版”アパルトヘイト」
第2部リレートーク第3部参加者みんなから提案参加申込：<https://forms.gle/cFACuWWZLR75z4EBA>
(前日までに) 主催：外キ協/NCC 在日外国人の人権委員会/マイノリティ宣教センター (CMIM)
- *4月29日(月休)朝ごはん弁当
- *5月12日(日)伝道開始118周年教会建設64周年記念礼拝・講演会(予定)
- *5月18日(土)世界祈祷日「パレスチナからのメッセージ」
- *同日 14:00～16:00 「夕張の医療を考える集い」Ⅲ
- *5月19日(日)ペンテコステ (聖霊降臨日) 礼拝